

抗ウイルス性試験：エンベロープタイプウイルス

- 試験回答日 2020.12 月 28 日
- 試験項目：抗ウイルス性試験
- 試験方法：ISO21702 / Measurement of antiviral activity on plastics and other non-porous surfaces
- 試験機関：一般財団法人 日本繊維製品品質技術センター 神戸試験センター 微生物試験室
- 試験塗料：GlossWell #360 Type Anti-Viral

【試験概要】

- 試験ウイルス：エンベロープタイプウイルス / NIID 分離株：JPN/TY!WK-521 国立感染症研究所より分与
 - ・ 対照サンプル：GlossWell #360 Type Anti-Viral 味加工品)
 - ・ 試験サンプル：GlossWell #360 Type Anti-Viral (加工品)
 - ・ 試験条件：作用時間 24 時間 (対照サンプルは接種直後もウイルス感染価を測定)
 - ・ 感染価測定法：プラーク測定法
- ※ 薬機法の規定により個別のウイルス名を記載する事が出来ません。

【試験操作】

- 本試験 / 宿主細胞検証試験操作：共に ISO21702 に準じる。

【本試験結果】

検体		ウイルス感染価 (PFU/cm ²)			抗ウイルス活性値 【R】
		常用対数値		常用対数値平均値	
GlossWell #360 Type Anti-Viral (未加工品)	接種直後 【U ₀ 】	n1	5.52		5.53
		n2	5.52		
		n3	5.55		
	24 時間放置後 【U _t 】	n1	5.04	5.04	
		n2	5.03		
		n3	5.06		
GlossWell #360 Type Anti-Viral (加工品)	24 時間放置後 【A _t 】	n1	<1.80	<1.80	≥3.2 [数値解説]
		n2	<1.80		
		n3	<1.80		

[数値解説] 抗ウイルス活性値 ≥3.2 とは：24 時間後の抗ウイルス活性値が 99.9% 又は 1/1000 以上であることを示します。

※ ISO21072 にて合格とされる抗ウイルス活性値は ≥2.0 (99%) となりますので、今回の試験結果ではその合格値を越える結果を得た事になります。

抗ウイルス性試験：エンベロープタイプウイルス

【宿主細胞検証試験結果】

検体	2)-1 細胞毒性の有無	2)-2 ウイルスへの細胞の感受性確認		試験成立の判定
		ウイルス感染価 (PFU/ml) 常用対数平均値		
GlossWell #360 Type Anti-Viral (未加工品)	無	【Su】	2.68	成立
GlossWell #360 Type Anti-Viral (加工品)	無	【Su】	2.69	成立
陰性対照	無	【Sn】	2.67	

【試験成立条件】

- 細胞毒性：無し
- ウイルスへの細胞の感受性確認： $|Sn - Su| \leq 0.5$ および $|Sn - S1| \leq 0.5$

* 本書は提出された試料に対する結果であり、ロット全体の品質を保証するものではありません。
* 本書の全部又は一部の無断転用を固く禁じます。

抗ウイルス性試験：エンベロープタイプウイルス

- 試験回答日 2021.3月15日
- 試験項目：抗ウイルス性試験
- 試験方法：ISO21702 / Measurement of antiviral activity on plastics and other non-porous surfaces
- 試験機関：一般財団法人 日本繊維製品品質技術センター 神戸試験センター 微生物試験室
- 試験塗料：GlossWell #930 AERO Type Anti-Viral

【試験概要】

- 試験ウイルス：エンベロープタイプウイルス / NIID 分離株：JPN/TY!WK-521 国立感染症研究所より分与
 - ・ 対照サンプル：GlossWell #930 AERO Type Anti-Viral 味加工品)
 - ・ 試験サンプル：GlossWell #930 AERO Type Anti-Viral (加工品)
 - ・ 試験条件：作用時間 24 時間 (対照サンプルは接種直後もウイルス感染価を測定)
 - ・ 感染価測定法：プラーク測定法
- ※ 薬機法の規定により個別のウイルス名を記載する事が出来ません。

【試験操作】

- 本試験 / 宿主細胞検証試験操作：共に ISO21702 に準じる。

【本試験結果】

検体		ウイルス感染価 (PFU/cm ²)			抗ウイルス活性値 【R】
		常用対数値		常用対数値平均値	
GlossWell #930 AERO Type Anti-Viral (未加工品)	接種直後 【U ₀ 】	n1	5.84		5.78
		n2	5.67		
		n3	5.82		
	24時間放置後 【U _t 】	n1	5.55	5.51	
		n2	5.48		
		n3	5.48		
GlossWell #930 AERO Type Anti-Viral (加工品)	24時間放置後 【A _t 】	n1	<1.80	<1.80	≥3.7 [数値解説]
		n2	<1.80		
		n3	<1.80		

[数値解説] 抗ウイルス活性値 ≥3.7 とは：24 時間後の抗ウイルス活性値が 99.9% 又は 1/1000 以上であることを示します。

※ ISO21072 にて合格とされる抗ウイルス活性値は ≥2.0 (99%) となりますので、今回の試験結果ではその合格値を越える結果を得た事になります。

抗ウイルス性試験：エンベロープタイプウイルス

【宿主細胞検証試験結果】

検体	2)-1 細胞毒性の有無	2)-2 ウイルスへの細胞の感受性確認		試験成立の判定
		ウイルス感染価 (PFU/ml) 常用対数平均値		
GlossWell #930 ARO Type Anti-Viral (未加工品)	無	【Su】	2.64	成立
GlossWell #930 AERO Type Anti-Viral (加工品)	無	【Su】	2.79	成立
陰性対照	無	【Sn】	2.74	

【試験成立条件】

- 細胞毒性：無し
- ウイルスへの細胞の感受性確認： $|Sn - Su| \leq 0.5$ および $|Sn - S1| \leq 0.5$

* 本書は提出された試料に対する結果であり、ロット全体の品質を保証するものではありません。
* 本書の全部又は一部の無断転用を固く禁じます。

抗ウイルス性試験：ウイルス A

- 試験結果回答日 2020.6 月 5 日
- 試験項目：抗ウイルス性試験
- 試験方法：ISO21702 / Measurement of antiviral activity on plastics and other non-porous surfaces
- 試験機関：一般財団法人 日本繊維製品品質技術センター 神戸試験センター 微生物試験室
- 試験塗料：GlossWell #360 Type Anti-Viral

【試験概要】

- ・ 試験ウイルス：ウイルス A
 - ・ 宿主細胞：MDCK 細胞（イヌ腎臓由来細胞）
 - ・ 試験サンプル：
 - ① GlossWell #360 Type Anti-Viral / ポリカーボネート板（未加工品） / control：依頼者提出試料
 - ② GlossWell #360 Type Anti-Viral / ポリカーボネート板（加工品）
- ※ 薬機法の規定により個別のウイルス名を記載する事が出来ません。

【試験操作】

- 本試験 / 宿主細胞検証試験操作：共に ISO21702 に準じる。

【本試験結果】

検体	ウイルス感染価 (PFU/cm ²) 常用対数平均値		試験結果： 抗ウイルス活性値 [R]
①GlossWell #360 Type Anti-Viral / ポリカーボネート板（未加工品）	接種直後 [U _o]	5.77	
①GlossWell #360 Type Anti-Viral / ポリカーボネート板（未加工品）	24時間放置後 [U _t]	5.41	
②GlossWell #360 Type Anti-Viral / ポリカーボネート板（加工品）	24時間放置後 [A _t]	< 0.80	≧4.6 [数値解説]

[数値解説] 抗ウイルス活性値 ≧4.6とは：24時間後の抗ウイルス活性値が 99.99% 又は 1/10000 以上であることを示します。

※ ISO 21072にて合格とされる抗ウイルス活性値は≧2.0 (99%) となりますので、今回の試験結果ではその合格値を越える結果を得た事になります。

抗ウイルス性試験：ウイルス A

【宿主細胞検証試験】

検体	細胞毒性の有無	ウイルスへの細胞の感受性確認	試験成立の判定
ウイルス感染価 (PFU/mL) 陰性対照常用対数平均値			
①GlossWell #360 Type Anti-Viral / ポリカーボネート板 (未加工品)	無	無	成立
②GlossWell #360 Type Anti-Viral / ポリカーボネート板 (加工品)	無	[St] 2.48	成立
陰性対照	無	[Sn] 2.60	

[試験成立条件]

- 細胞毒性：無し
- ウイルスへの細胞の感受性確認： $|Sn - Su| \leq 0.5$ および $|Sn - St| \leq 0.5$

* 本書は提出された試料に対する結果であり、ロット全体の品質を保証するものではありません。
* 本書の全部又は一部の無断転用を固く禁じます。

抗ウイルス性試験：ウイルス B

- 試験結果回答日 2015.5 月 12 日
- 試験項目：抗ウイルス性試験
- 試験方法：ISO21702 / Measurement of antiviral activity on plastics and other non-porous surfaces
- 試験機関：一般財団法人 日本繊維製品品質技術センター 神戸試験センター 微生物試験室
- 試験塗料：GlossWell #360 Type Anti-Viral

【試験概要】

- ・ 試験ウイルス：ウイルス B
 - ・ 宿主細胞：○○○○細胞
 - ・ 試験サンプル：①塗料 GlossWell #360 Type Anti-Viral / ②ガラス板
- ※ 薬機法の規定により個別のウイルス名を記載する事が出来ません。

【試験操作】

- 本試験 / 宿主細胞検証試験操作：共に ISO21702 に準じる。

【本試験結果】

検体	ウイルス感染価 (PFU/cm ²) 常用対数平均値	試験結果： 抗ウイルス活性値 [R]
ガラス板	接種直後	6.47
	24時間放置後	4.11
GlossWell #360 Type Anti-Viral / 塗装片	24時間放置後	≥2.00 [数値解説]

[数値解説] 抗ウイルス活性値 ≥2.00とは：24時間後の抗ウイルス活性値が 99% 又は 1/100 以上であることを示します。

※ ISO 21072にて合格とされる抗ウイルス活性値は≥2.0 (99%) となりますので、今回の試験結果ではその合格値を得る結果となりました。

【宿主細胞検証試験】

検体	細胞毒性の有無	ウイルスへの細胞の感受性確認
		ウイルス感染価 (PFU/mL) 常用対数平均値
ガラス板	無	2.44
GlossWell #360 Type Anti-Viral / 塗装片	無	2.41

- 細胞毒性確認試験結果より、いずれの検体においても細胞毒性は確認されなかった。
- ウイルスへの細胞の感受性確認試験結果より、いずれの検体においてもウイルスへの細胞の感受性の著しい低下は認められなかった。

* 本書は提出された試料に対する結果であり、ロット全体の品質を保証するものではありません。
* 本書の全部又は一部の無断転用を固く禁じます。

抗菌試験 / バクテリア A

【試験方法】

- ・ 抗菌性試験 JIS Z 2801（フィルム密着法）準用
- ・ 試験菌種：バクテリア A
- ・ 試験機関：一般財団法人 日本繊維製品品質技術センター 神戸試験センター 微生物試験室
- 試験塗料：GlossWell #360 Type Anti-Viral
- ※ 薬機法の規定により個別の細菌名を記載する事が出来ません。

【試験結果】

試験試料	生菌数 対数平均値		試験結果： 抗菌活性値【R】
無加工試験片	接種直後	[U0] 3.87	
無加工試験片	24時間培養後	[Ut] 5.56	
GlossWell #360 Type Anti-Viral 塗装片	24時間培養後	[At] -0.20	≥5.8 [数値解説]

[数値解説] 抗菌活性値 ≥5.8とは：24時間後の抗菌活性値が 99.999% 又は 1/100000 以上であることを示します。

抗菌試験 / バクテリア B

【試験方法】

- ・ 抗菌性試験 JIS Z 2801（フィルム密着法）準用
- ・ 試験菌種：バクテリア B
- ・ 試験機関：一般財団法人 日本繊維製品品質技術センター 神戸試験センター 微生物試験室
- 試験塗料：GlossWell #360 Type Anti-Viral
- ※ 薬機法の規定により個別の細菌名を記載する事が出来ません。

【試験結果】

試験試料	生菌数 対数平均値		試験結果： 抗菌活性値【R】
無加工試験片	接種直後	[U0] 3.89	
無加工試験片	24時間培養後	[Ut] 4.77	
GlossWell #360 Type Anti-Viral 塗装片	24時間培養後	[At] < -0.2	≥5.0 [数値解説]

[数値解説] 抗菌活性値 ≥5.0とは：24時間後の抗菌活性値が 99.999% 又は 1/100000 以上であることを示します。

- * 本書は提出された試料に対する結果であり、ロット全体の品質を保証するものではありません。
- * 本書の全部又は一部の無断転用を固く禁じます。

抗カビ試験 / 黒カビ

【試験方法】

- ・抗菌性試験 JIS Z 2801（フィルム密着法）準用
- ・試験菌種：Cladosporium cladosporioides NBRC6348（クロカビ）
- ・測定方法：発光測定法
- ・試験機関：一般財団法人 日本繊維製品品質技術センター 神戸試験センター 微生物試験室
- 試験塗料：GlossWell #360 Type Anti-Viral

【試験結果】

試験試料	ATP量 常用対数平均値	発育値【F】		抗かび活性値【FS】
無加工試験片	接種直後	[Fa] -11.95	2.4	
無加工試験片	48時間培養後	[Fb] -9.58		
GlossWell #360 Type Anti-Viral 塗装片	接種直後	[Fo] -13.59	—	
GlossWell #360 Type Anti-Viral 塗装片	48時間培養後	[Fc] -13.91		≥2.7 [数値解説]

[数値解説] 抗かび活性値 ≥2.7とは：24時間後の抗細菌活性値が 99% 又は 1/100 以上であることを示します。

注意事項

- 本製品は病気の治療や予防を目的とするものではなく、また医療品や医療機器、医薬品などの様に医療もしくは治療を目的としたものではありません。
- 抗ウイルス / 抗細菌 / 抗真菌性能に関しては特定試験機関にて実施された試験結果であり、その性能の効果発揮に関しては実際の使用状況により異なります。
- 本製品はウイルスや細菌による感染を完全に防ぐものではなく、ウイルスや細菌による感染の予防を保証するものではありません。
- 可燃性の有機溶剤を使用しているため火気のある場所では施工 / 使用をしないで下さい。
- 塗装環境：通気性の悪い環境下での施工 / 使用は避けて下さい。
- 乾燥環境：乾燥時に有機ガスが発生しますので換気 / 排気を十分に行ってください。
- 皮膚や粘膜、特に眼などに刺激性があるため接触しないよう十分注意してください / 接触した場合は大量の水で洗浄して下さい。
- 本製品は無機質系ガラスコーティング剤の為、施工面にツヤが生じる場合があります。
- 本サイトに掲載をしている全ての本文 / 写真 / 各種データ / 各種試験結果等々、無断での転載及び利用は固くお断りを致します。
- 本サイト掲載内容を無断にて転載及び利用した、いかなる第三者の WEB サイト / 印刷物 / 表示物等について一切関知するものではありません。
- 各製品の詳細内容に関しましては、製品 SDS シートをご請求頂きました上ご確認下さい。

本製品における各種試験結果等を無断に流用し本製品以外の未知特定製品と関連付けを表示 / 掲載した場合、その製品においては本製品各種試験結果による病気の治癒又は予防の効果がある旨の表示とみなされ、*薬機法に関する法律、及び*景品表示法に抵触する場合があります。

*薬機法：医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律

*景品表示法：不当景品類及び不当表示防止法等

- * 本書は提出された試料に対する結果であり、ロット全体の品質を保証するものではありません。
- * 本書の全部又は一部の無断転用を固く禁じます。